

全国比例公認候補者  
**赤松健**  
—プロフィール—

漫画家 / 漫画家協会常務理事



**学歴**

- ・海城高校卒
- ・中央大学文学部卒

**代表作**

- ・「A・Iが止まらない」
- ・「ラブひな」
- ・「魔法先生ネギま！」
- ・「UQ HOLDER!」他



**政府等への政策提言**

- ・参議院 文教科学委員会
- ・内閣官房 知的財産戦略本部 次世代知財システム検討委員会
- ・内閣府 知的財産戦略本部 検証・評価・企画委員会 コンテンツ分野合
- ・総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会
- ・文化庁 メディア芸術連携促進事業 企画委員
- ・文化庁 文化審議会 法制・基本問題小委員会
- ・国会図書館 資料デジタル化および利用に関わる関係者協議会 他

**教育機関での講義**

- ・東京大学 工学部 メディアコンテンツ特別講義
- ・東京藝術大学 音楽環境創造化 芸術運営論
- ・早稲田大学 文化情報資源政策シンポジウム
- ・日本大学 芸術学部 総合講座
- ・神戸芸術工科大学 まんが表現学科 特別講座 他

**事業**

- ・マンガ図書館Z(絶版マンガ等の配信・アーカイビング) 創設・運営
- ・GANMO(マンガアシスタント募集サイト) 創設・運営

**受賞歴**

- ・第25回 講談社漫画賞少年部門受賞
- ・漫画家としてAmazon.co.jp10周年殿堂入り
- ・第8回JEPA電子出版アワード大賞 チャレンジ・マインド賞受賞
- ・電流協アワード2020 電流協大賞受賞
- ・デジタルアーカイブ産業賞 ビジネス賞受賞

赤松健



**夏の参院選の投票方法**

参議院比例代表(全国区)選挙は

1. 全国どこにお住まいの方でも投票できます
2. 候補者名で投票してください(※政党名でも可)

つまり、全国どこに住んでいても  
応援したい候補者に直接、票を入れられる  
ということです!

政党名を書いても個人の票にはなりません、ご注意ください!

**1** 枚目 都道府県選挙区

各区候補者名  
を書いて投票



**2** 枚目 比例代表(全国区)

候補者名  
を書いて投票

**必ず!**  
**赤松健**

とご記入ください!  
今日から期日前投票に  
行けます!



赤松健に投票して  
Twitterで応援してください!

赤松健秋葉原選挙事務所  
〒101-0021  
東京都千代田区外神田 1-11-8  
info@kenakamatsu.jp  
JR・東京メトロ「秋葉原駅」徒歩5分

政治を変える

現場の声で



漫画家・実業家

**赤松健**

参議院議員候補(全国比例)

漫画家・クリエイターとして(ラブひな・魔法先生ネギま!)

漫画家として29年、コミック累計発行部数5000万部超  
漫画家として第一線で創作活動を続けてきた経験を活かす

実業家として

絶版書の配信サービスやクリエイター支援サービス  
起業家として社会貢献を行ってきた経験を活かす

政策提言者として

著作権法や博物館法、国立国会図書館法の改正等  
政策提言家として政策実現を果たしてきた経験を活かす

自民党

# 5つの基本方針

## 1 表現の自由を守ります!

1. マンガ・アニメ・ゲームの過度な表現規制に反対
2. 日本最大の強み「コンテンツ表現の豊かさ」を伸ばす
3. 外圧から日本の文化・コンテンツを死守
4. 原作者や二次創作者など、あらゆる創作者の保護・育成

## 2 世界で愛されるコンテンツ大国へ!

1. マンガやアニメを外交に活用
2. 日本文化で世界を席巻し、コンテンツ輸出大国に
3. ネット海賊版対策の徹底
4. 通信の秘密を脅かす仕組みに反対
5. eスポーツを中心にゲーム振興を行いホビー全般を活性化

## 3 個性を生かせる自由で寛容な社会に!

1. 著作権、支援の両面で同人誌即売会やコミケを守る
2. いつまでも二次創作やコスプレが楽しめる社会に
3. フリーランスの権利と待遇を改善
4. 創作物の適切にアーカイブし活用を促進

## 4 次世代に向けデジタル社会を整備します

1. 日本を世界トップクラスのデジタル先端国家に
2. 世界で通用するエンジニアを育成・支援
3. 災害に強い情報インフラを整備

## 5 子ども・若者の不安を解消します!

1. 不登校・引きこもり・孤独孤立などの対策推進
2. マンガ、ゲームなどエンタメを活用し子どもが興味を持てる教育の創造
3. コンテンツ大国を目指したりテラジー教育の充実
4. 本格的なプログラミング教育の実現
5. 子どもを育てやすい社会の実現

# 赤松健の主な活動と政策



政府調査によると不登校の子どもの数は約20万人、引きこもりの当事者は約115万人など孤独孤立の問題も深刻です。当事者や支援団体、かつて当事者だった社会人等との意見交換を継続し、地域によらず誰もが救われる公的支援の拡充を目指します。

**不登校・引きこもり・孤独孤立などの対策推進**

## 創作物をアーカイブし利活用を促進実践!

皆さんが昔心を打たれた漫画やテレビ番組等、日本の優れたコンテンツの多くが死蔵されて見ることができません。マンガ図書館Zという絶版作品を無料で配信するサービスを創設し運営してきた経験を活かし、国会図書館「個人向けデジタル化資料送信サービス」の実現に貢献しました。



**世界で通用するエンジニアを育成・支援**

2030年には日本で不足するIT人材は最大約70万人と言われています。デジタル化の進み中で、世界に通用する人材の育成は急務であり、情報系学生や社会人の学び直しに対する教育支援など人材への投資を積極的に行っていきます。



## 災害に強い情報インフラを整備!

被災時に重要なのは情報インフラが利用可能であることです。人員・機器を適切に活用できるよう、災害時に備え衛星基地局の整備など情報インフラの強化を推進します。

# エンタメコンテンツを外交に活用

日本のエンタメコンテンツは今や世界中で愛されています。しかし、外務省のエンタメコンテンツ外交の取り組みはまだ不十分で、国際友好手段としては全く活用されておりません。仏Japan Expoなど世界各国のイベントで文化外交を体現してきた経験を活かし、日本の新しい外交を推し進めます。



**スクリーン違法化を阻止!**

海賊版対策目的での静止画DL違法化により、スクリーンショットまで違法になる可能性があまりでした。そこで参議院議員会館で集会を開き反対声明を発表。有識者会議で違法対象の要件を適正な範囲に絞らせ、国民の自由で安全なネット生活を守りました。



## 子どもが興味を持ち夢中になれる教育の推進

新しい時代をけん引する自ら考え自ら動く力を育てるには、何を教えるかだけでなく、どのように学ぶかが大切です。ゲームやマンガなどを活用し、学ぶのが楽しい!と思える教育を提唱します。

### 赤松健が47都道府県街頭演説 チャレンジ!

赤松健が、政策への熱い思いを語り全国を回っています!

